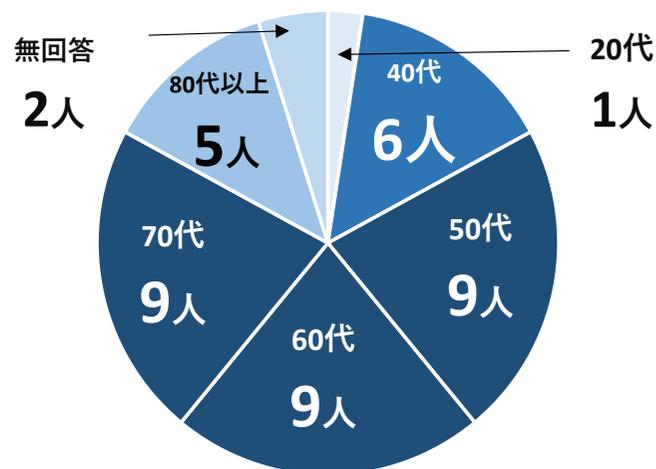


### 問1 あなたの年齢は？

10代	0	0.0%
20代	1	2.4%
30代	0	0.0%
40代	6	14.6%
50代	9	22.0%
60代	9	22.0%
70代	9	22.0%
80代以上	5	12.2%
無回答	2	4.9%

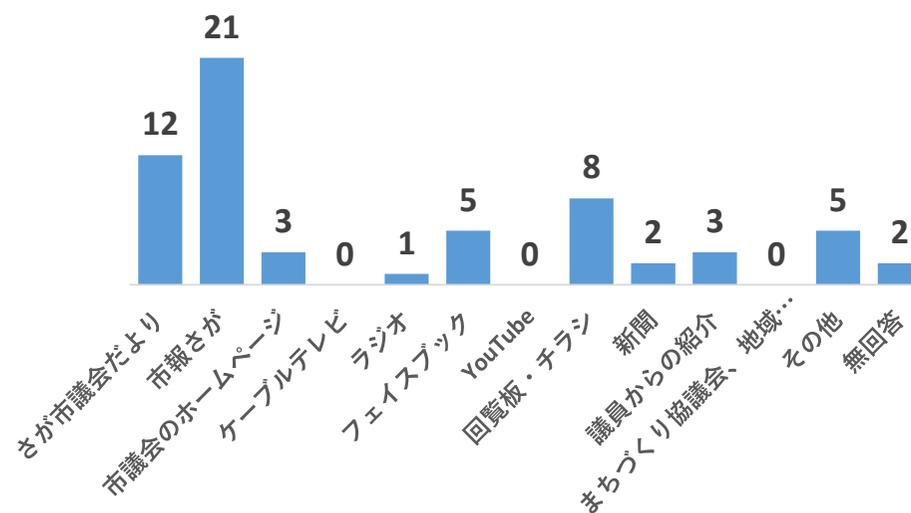
合計 41



### 問2 この議会報告会を何によって知りましたか？（あてはまるものはいくつでも）

さが市議会だより	12	19.4%
市報さが	21	33.9%
市議会のホームページ	3	4.8%
ケーブルテレビ	0	0.0%
ラジオ	1	1.6%
フェイスブック	5	8.1%
YouTube	0	0.0%
回覧板・チラシ	8	12.9%
新聞	2	3.2%
議員からの紹介	3	4.8%
まちづくり協議会、地域団体	0	0.0%
その他	5	8.1%
無回答	2	3.2%

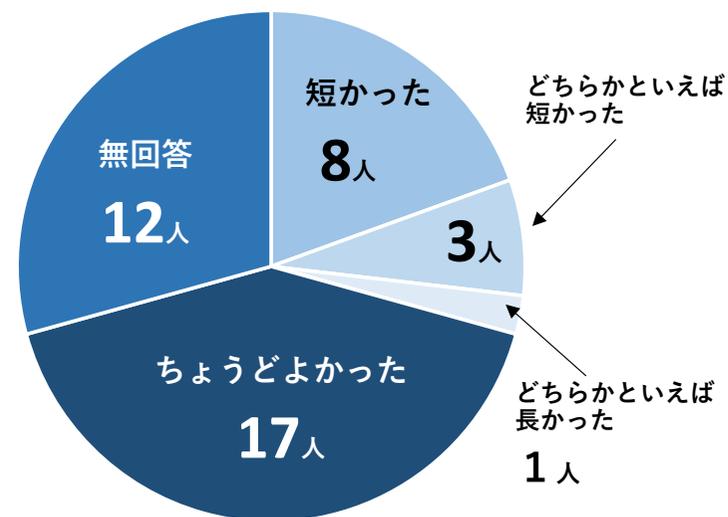
合計 62



### 問3 第2部分科会の時間(75分)はどうでしたか？

短かった	8	19.5%
どちらかといえば短かった	3	7.3%
どちらかといえば長かった	1	2.4%
長かった	0	0.0%
ちょうどよかった	17	41.5%
無回答	12	29.3%

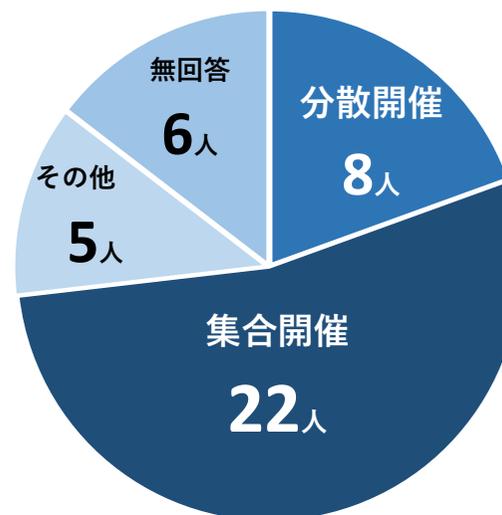
合計 41



### 問4 令和元年までは市議会議員を5つの班に分けて市内9か所での分散開催をしていましたが、昨年からは、1か所での集合開催の方法で行っています。次回以降の開催方法について、好ましいと思われる方法はどれですか？

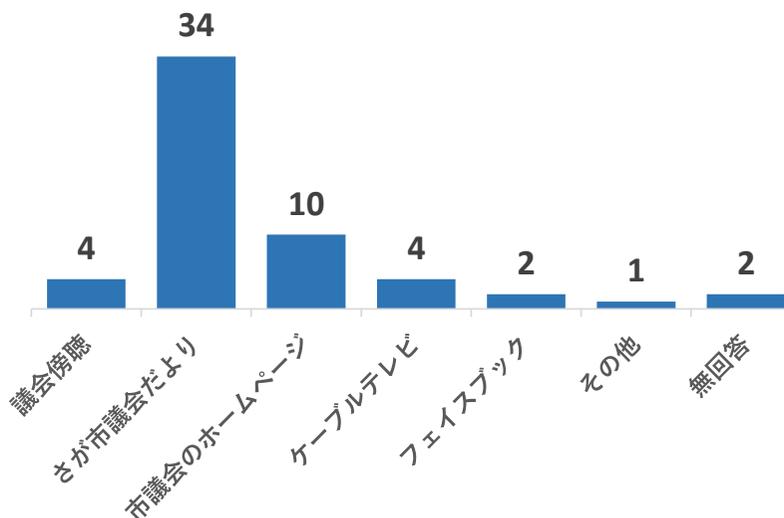
分散開催	8	19.5%
集合開催	22	53.7%
その他	5	12.2%
無回答	6	14.6%

合計 41



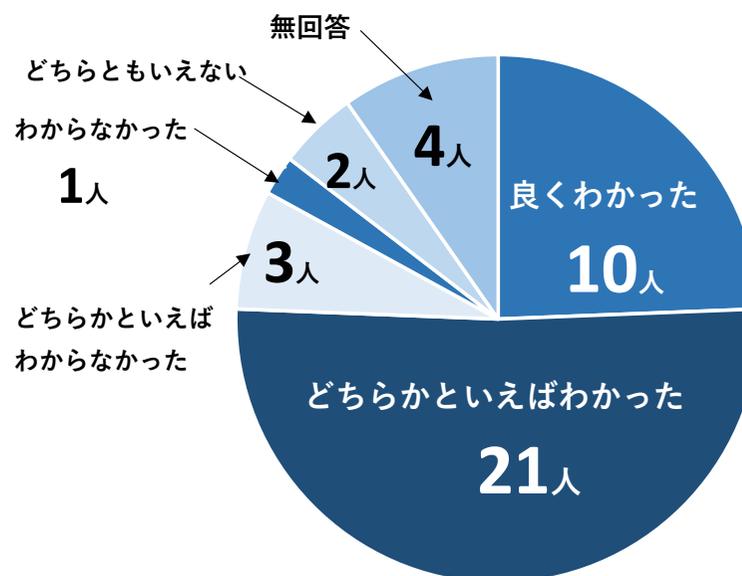
**問5** ふだん市議会の情報をどんな手段で得ていますか？（あてはまるものはいくつでも）

議会傍聴	4	7.0%
さが市議会だより	34	59.6%
市議会のホームページ	10	17.5%
ケーブルテレビ	4	7.0%
フェイスブック	2	3.5%
その他	1	1.8%
無回答	2	3.5%
合計	<b>57</b>	



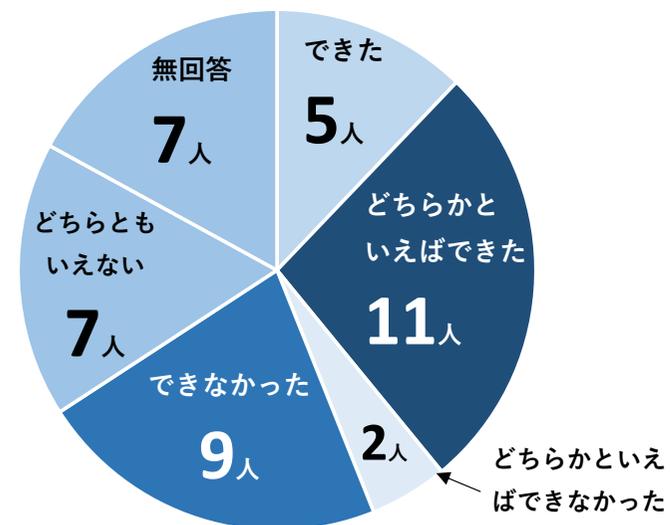
**問6** 市議会の活動についてわかりましたか？

良くわかった	10	24.4%
どちらかといえばわかった	21	51.2%
どちらかといえばわからなかった	3	7.3%
わからなかった	1	2.4%
どちらともいえない	2	4.9%
無回答	4	9.8%
合計	<b>41</b>	



**問7** ご自身の意見を伝えることができましたか？

できた	5	12.2%
どちらかといえばできた	11	26.8%
どちらかといえばできなかった	2	4.9%
できなかった	9	22.0%
どちらともいえない	7	17.1%
無回答	7	17.1%

合計 **41**

※端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

**問8 議会報告会や佐賀市議会へのご意見などございましたらお書きください。**

実際に自治会に参加されている方々の意見等を聞いて現状を知ることができました。ただ、若者が参加するのは少し難しいだろうと感じました。これからをメインで担う若者の意見をもっと出せるような工夫や取り組みが必要ではないかと思います。

佐賀県の第一次産業を守って欲しいです！

市議は市民の代表なので後援会以外の人声も聴いてほしい（投票率56.03%）

・思っていたより来場者は少ないと思った。

・分科会では、他の地域も同じ課題があることを改めて知った（まちづくり）。

もう少し身近に意見交換の場があることを希望します。市議会との交流もハードルが低いことが分かって良かったです。

今回は市報さがでたまたま知りました。プロモーション動画もSTS等メディアで流して欲しいです。

まちづくりの課題や要望は出されたけど、まちづくり協議会のあり方について意見交換が足りなかったと思う。でも、こういう話しあいの場は大事だと思います。

今までの「あたりまえ」「普通」をうたがって、新しい、楽しい佐賀市を創る社会実験を、たくさんやりましょう。私ができる事は協力します。

議会のことを知るよい機会となりました。休日に開催していただき、ありがとうございました。

もっと身近にわかりやすい市議会、親しみやすい市議会を望みます！！

近年は、コロナ禍を機としてオンラインがよく開かれるようになりました。PC等を使って直接市民の声が届く形を確立してほしいと思います。

まちづくり協議会において自治会に対するアンケートを提案しました。ぜひ検討実行して下さい。

質問者の質問が長い。回答も長い。

今回の報告会のPRが少なすぎると思います。各自治会長662名への参加状況が。市民への発信者と思われるが参加者は？※佐賀市自治会協議会への伝達は5月理事会から伝えることが必要である。

佐賀市民は水害のみが災害だと思っているものが多いか？佐賀市平野部の浸水は住宅地で数10cmとハザードマップに出ている。人吉や倉敷（真備町）のように数メートルに短時間で達することはなさそうだし、大雨は前日には注意報が出され、実際ドシャ降りとなれば、気づける災害であり、家財、家屋の被害は出ても死者不明者は少ない。

佐賀平野の直下地震は1万年に1回程度の頻度だが、そろそろやって来そうです。もし冬の夜に最大規模で発生すれば数千人の死者が出る恐れがあるので、地震対策を佐賀市は強化すべし。住宅の耐震診断、補強の対策を強化してまた家具等の転倒防止処置を自治会内で相互協力して進めることを、市役所が人、金の面で助成してほしい。

初めて参加しましたが、参加者が少ないのに驚きました。折角の市民との市政についての触れ合いの場ですので、開催について、もう少し市民が参加したいという動機作りに工夫が必要ではないかと感じました。

市当局の回答に具体性のある内容を聞き出してほしい。

今後の方向性の面に不信感を感じます。申し訳ございません。